

平成 23 年 8 月 21 日
組織行動分科会 加藤

組織行動分科会議事録

日 時：平成 23 年 8 月 21 日（日）14:00 ～ 17:00

場 所：テクノ菱和 港営業所

参加者（五十音順）：石橋明、大橋光三、加藤豊、河東康一、高杉和徳、高橋
祐一郎、田辺和光、茂木真、

要 旨：本日は、次の内容について議論を行った。

議 題

- 1、 失敗学会年次大会に向けて
- 2、 今後の組織行動分科会の成果のまとめ
- 3、 皆さまより話題提供
- 4、 熱海合宿、会計報告
- 5、 その他

「討議・検討内容」

- 1、 失敗学会年次大会に向けて
 - (1) 合宿での議論の内容で報告をする
 - ①合宿の単なる紹介発表ではなく、成果、内容を主体に発表とする。
 - ②3. 11 東日本大震災関連の議論・視点を紹介、報告。責任追及ではなく、問題点の指摘をする。
 - ③議論内容を、大橋氏、尾崎氏、加藤氏の 3 人で纏めて行く。
 - ・「組織行動で救われた命」「組織行動でも救われなかった命」「組織が奪ってしまった命」「危機管理、組織により作られた堤防による安全の過信」など。
 - 高信頼性組織の視点
 - ・復興に対する組織行動面の課題
 - ④分析手法〔V T A〕に関して：人間の行動に関する流れを分析出来る。組織の問題に入りすぎると人の行動の流れから離れた膨大なデータとなり、再発防止策構築からずれてしまう。
 - ・ CRMは人の行動の流れの分析から入り、再発防止策を構築する。
 - (2) 原子力事故関連の法律について、石橋分科会長より説明がなされた。
 - ①原子力災害対策特別措置法
<http://www.bousai.go.jp/jishin/law/002-1.html>
(原子力災害対策本部の組織)

第十七条 原子力災害対策本部の長は、原子力災害対策本部長とし、内閣総理大臣（内閣総理大臣に事故があるときは、そのあらかじめ指定する国務大臣）をもって充てる。

②核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律

<http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S32/S32HO166.html>

2、 今後の組織行動分科会の成果のまとめ

- ・ 合宿の議論の内容を、出版などへ進めてはどうか。
- ・ 出版ありきではなく、それが可能なレベルに議論を深めることを目標にして、結果としてできればベスト。
- ・ あまり急がない。

3、 メンバーより話題提供

放射線被曝回避の簡単なリスク便益分析

<http://www.s.fpu.ac.jp/oka/radiationriskbenefit.pdf>

上記について高杉さんより話題提供があった。

4、 熱海合宿、会計報告

加藤氏より熱海の合宿の会計報告がなされた。

5、 その他

(1) 定例会日程

次回の定例会は、V T A手法の演習をおこなうため、定例会開催時刻を 12 : 00 {昼食を済ませて集合} とする。事前に演習事例資料を配信する。

定例会

9月25日(日) 12:00 ← いつもの時間と違います。

10月16日(日) 14:00

11月27日(日) 14:00

12月18日(日) 14:00 忘年会

失敗学会年次総会 12月10日(土)

(2) 図書紹介

① 原発はほんとうに危険か？

クロード・アレグレ

中村栄三 監修 林昌宏 翻訳

1500円(税別)

② 人は、なぜ逃げおくれるのか
735 円（税別） 著者 広瀬弘忠
集英社新書

③ 水の革命
森林・食料生産・河川・流域圏の総合的管理
イアン・カルダー 著
蔵治光一郎 林祐美子
3000 円（税別）

以上